

パニックハンドル「オストーク」 PHA200-11S/21S, PHA200-11W/21W先開き側用 取付説明書

この度は、ご購入いただきありがとうございます。

取り付けの前に、この説明書を必ずお読みのうえ正しく取付けてください。(取り外す場合は手順を逆にしてください)

梱包内容 ※梱包を開け、中身を必ず確認してください

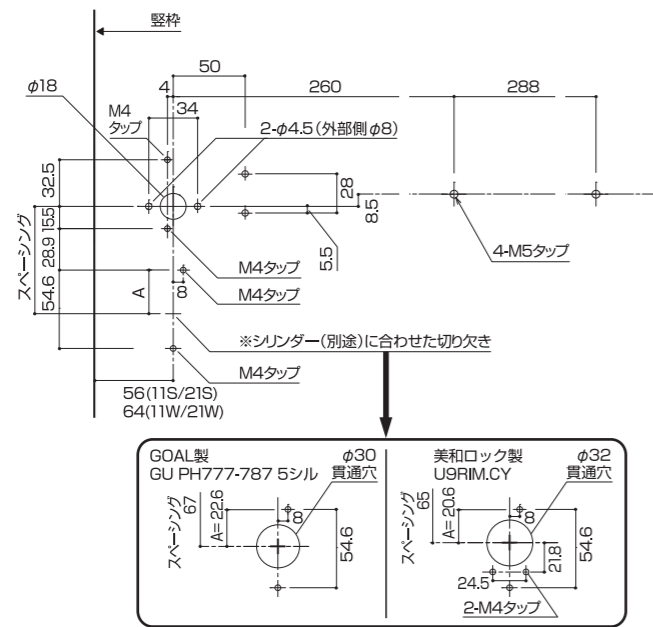
- A.レバーハンドル用座金 1ケ ●B.レバーハンドル 各1ケ ●C.ベース 1ケ ●D.プッシュバー 1ケ
- E.ラッチカバー 1ケ ●F.サムタンカバー 1ケ ●G.ストライク 1ケ ●H.M5×10mm ナベビス 4本
- I.M4×10mm ナベビス 2本 ●J.M4×16mm ナベビス 2本 ●K.M5キャップボルト 2本
- L.M5×8mm 黒頭皿ビス 2本 ●M.M4×6mm 黒頭皿ビス 3本 ●N.M4×10mm 皿ビス 3本

⚠ 注意・警告

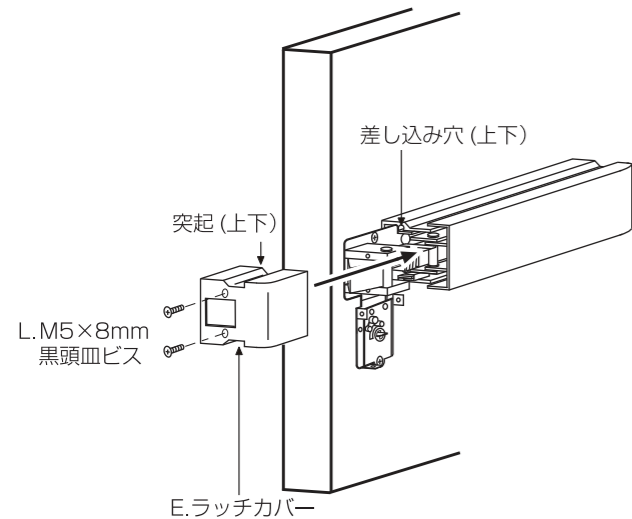
- ・取付け後、必ず動作確認を行ってください。
- 取付けが不完全な場合、ガタツキ、外れによりケガをする恐れがございます。
- ・製品の取付ビスが緩んでいないことを定期的に確認してください。緩んでいた場合は締め直してください。
- ビスが緩んだままでの使用は、動作不良、故障や破損、またケガの原因となります。
- ・扉にはドアクローザーを必ず設置してください。
- ・両開きドアの場合、順位調整器を必ず設置してください。
- ・各部に塗布されたグリスは拭き取らないでください。拭き取ると動作不良の原因となります。
- ・扉面は平らであることを確認して取り付けてください。
- 凹凸がある場合は吊元側に取り付けるスペーサーをご用意しています。お問い合わせください。

- 下記の切り欠き図(内観図)に基づき、取付穴を開けてください。※図は右吊元(左吊元は反転してください)(11S/21Sおよび11W/21Wの先開き側用です。11W/21Wの後開き側は裏面を参照ください)

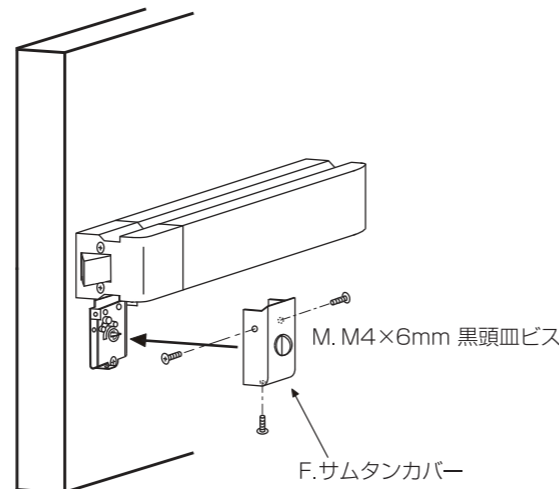
※タップは全て内観側のみ



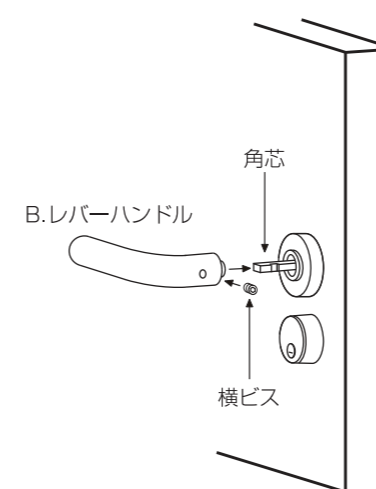
- 5** ラッチカバーにラッチを通し、内側上下の突起をベースの差し込み穴に差し込み、ビス2本で固定する



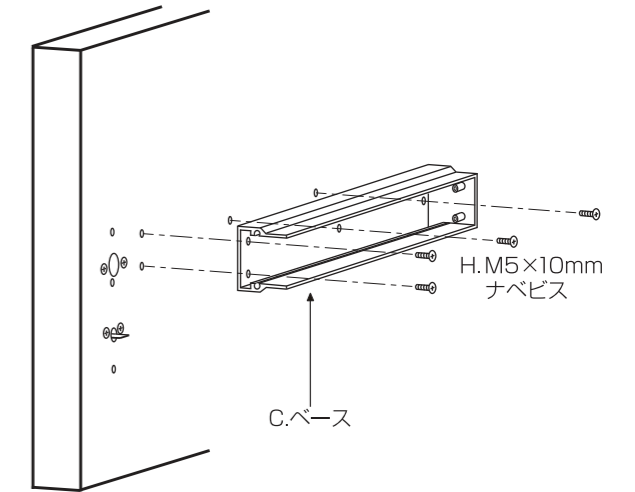
- 6** サムタンカバーのサムタンを垂直にして機構部にはめ込み、ビスで締め付ける。(21S/21Wにはサムタンはありません)



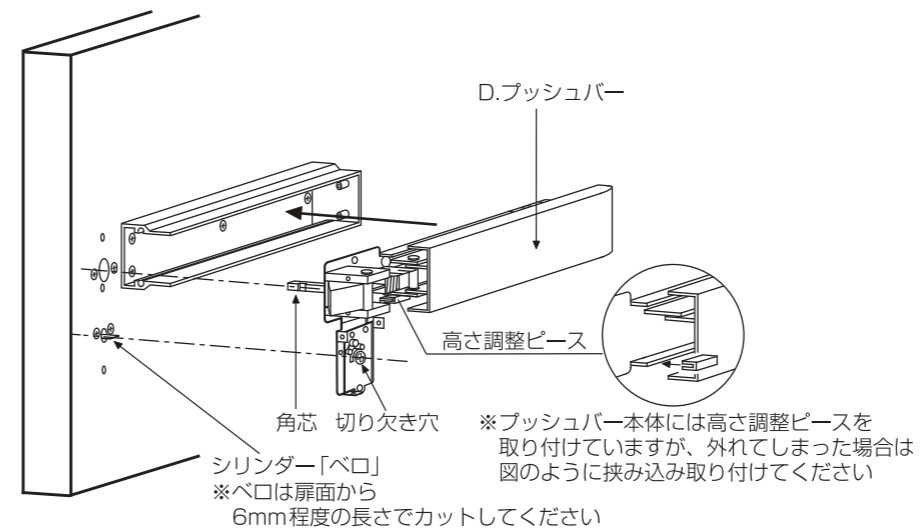
- 7** 外部側に飛び出た角芯にレバーハンドルを取付け、横ビスでしっかりと締め付ける。11W/21W用はこの後、裏面取付説明書で後開き側を取付けてください



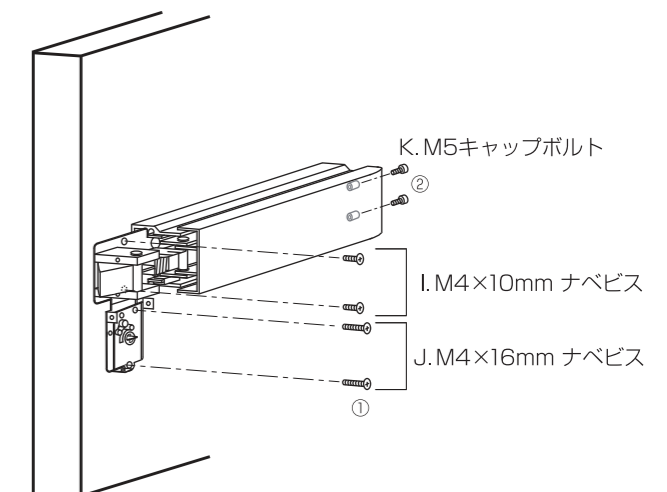
- 2** ベースを取付ける。
※扉に凹凸がある場合は吊元側に取り付けるスペーサーをご用意しています。お問い合わせください。



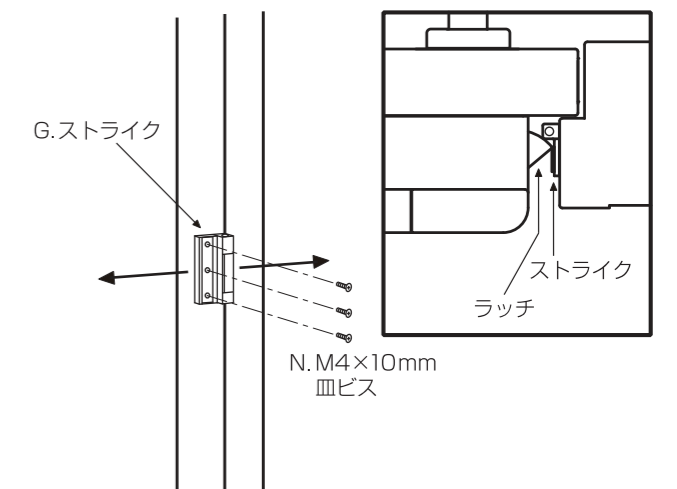
- 3** プッシュバーの角芯をφ18穴に通しながらベースにはめ込む。その際、シリンダーの「ベロ」を水平にしてプッシュバー機構部の切り欠き穴に通す。



- 4** ①ビスでプッシュバーの前部を扉に固定する。
②プッシュバーを少し押しながらキャップボルトでベースに固定する。



- 8** 扉枠にストライクを取付ける。
扉がスムーズに開閉する様にストライクの位置を前後に調整する。(11W/21W後開き側用のストライク取り付けは裏面を参照ください)

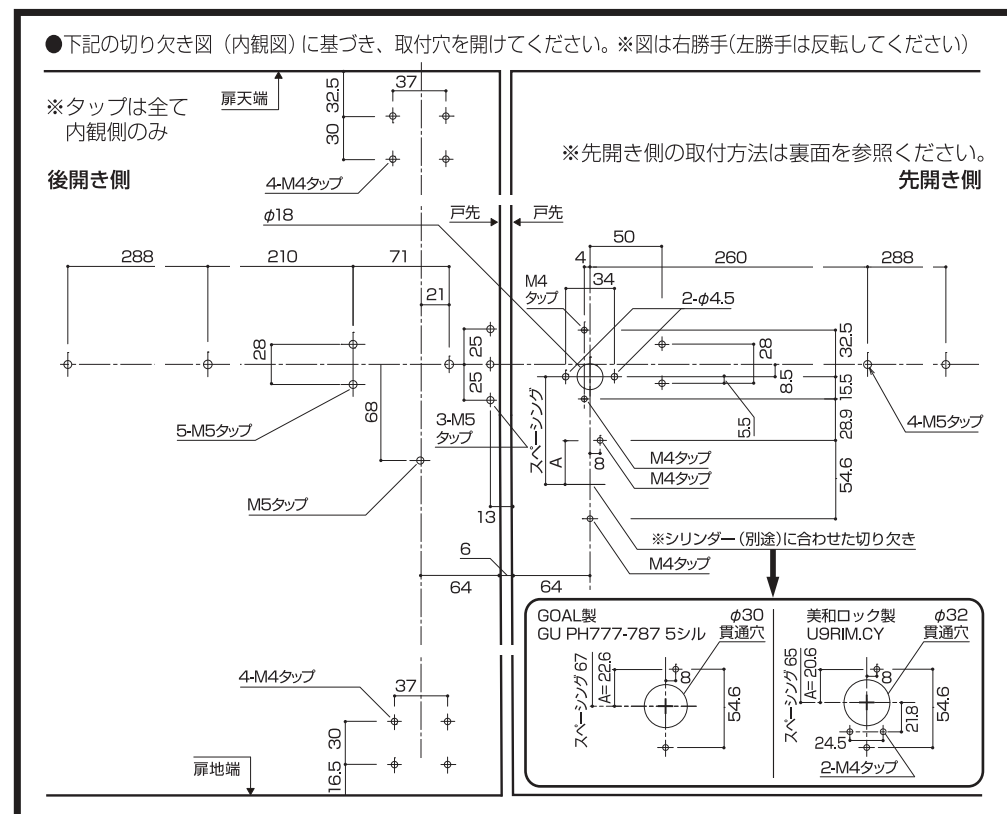


梱包内容 ※梱包を開け、中身を必ず確認してください

- a.ベース 1ヶ ●b.C型金具 1ヶ ●c.上部ラッチ金具 1ヶ ●d.下部ローラー金具 1ヶ ●e.プッシュバー 1ヶ
- f.ロッド棒 2本 ●g.機構カバー 1ヶ ●h.上部ラッチ金具カバー 1ヶ ●i.下部ローラー金具カバー 1ヶ
- j.下部ロッド棒カバー 1ヶ ●k.センターストライク 1ヶ ●l.上部ストライク 1ヶ ●m.下部受け金具 1ヶ
- n.M5×10mm ナベビス 6本 ●o.M4×10mm ナベビス 7本 ●p.M5キャップボルト 2本
- q.M5×8mm 黒頭皿ビス 2本 ●r.M4×6mm 皿ビス 4本 ●s.M4×6mm 黒頭皿ビス 2本
- t.M5×20mm トラスネジ 3本 ●u.M4×10mm 皿ビス 3本 ●v.M5×16mm 皿ビス 2本

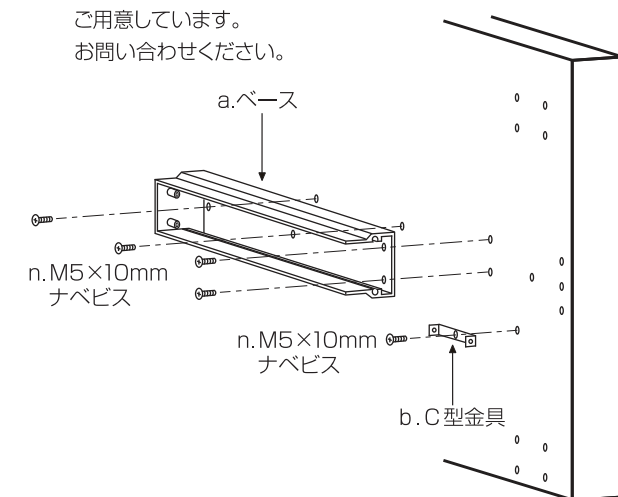
注意・警告

- ・取付け後、必ず動作確認を行ってください。
- ・取付けが不完全な場合、ガタツキ、外れによりケガをする恐れがございます。
- ・製品の取付ビスが緩んでいないことを定期的に確認してください。緩んでいた場合は締め直してください。
- ・ビスが緩んだままでの使用は、動作不良、故障や破損、またケガの原因となる恐れがあります。
- ・扉にはドアクローザーを必ず設置してください。
- ・順位調整器を必ず設置してください。
- ・各部に塗布されたグリスは拭き取らないでください。拭き取ると動作不良の原因となります。
- ・扉面は平らであることを確認して取り付けてください。
- ・凹凸がある場合は吊元側に取り付けるスペーサーをご用意しています。お問い合わせください。

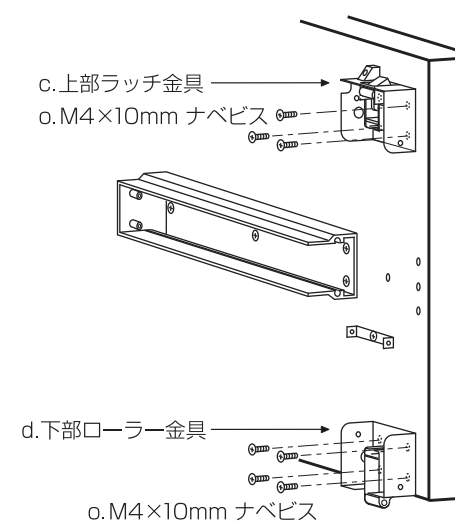


1 ベースとC型金具を取付ける。(C型金具は水平にしてください)

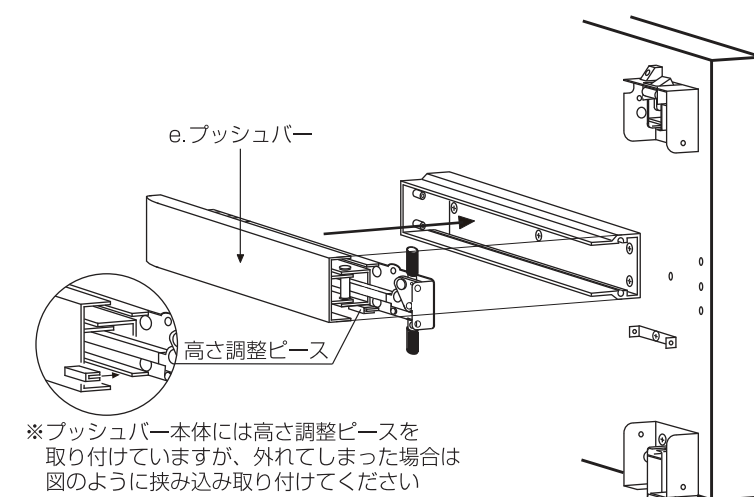
※扉に凹凸がある場合は吊元側に取り付けるスペーサーをご用意しています。
お問い合わせください。



2 上部ラッチ金具、下部ローラー金具を取付ける。



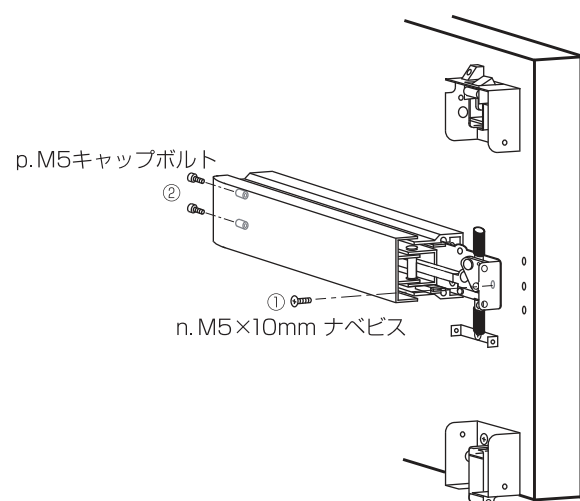
3 プッシュバーをベースにはめ込む。



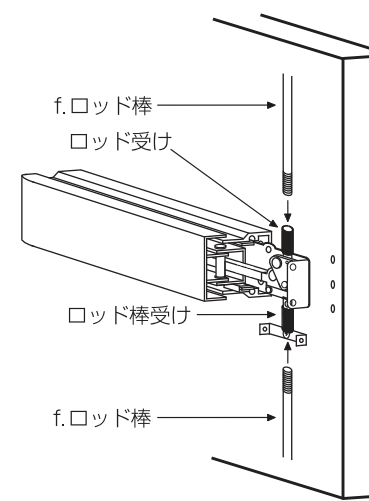
※プッシュバー本体には高さ調整ピースを取り付けていますが、外れてしまった場合は図のように挟み込み取り付けてください

4 ①ビスでプッシュバーの前部を扉に固定する。

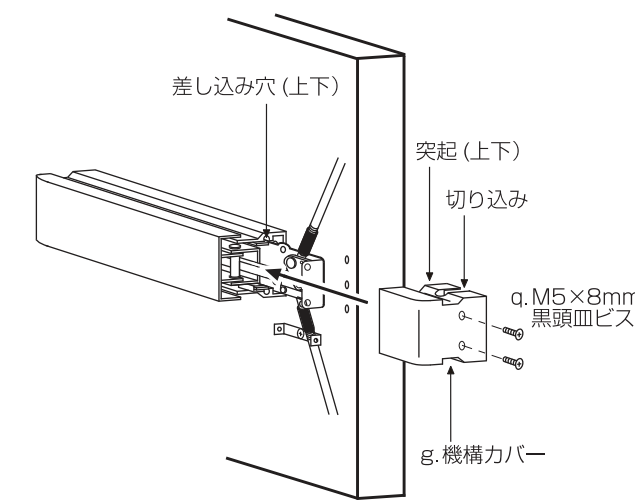
②プッシュバーを少し押しながらキャップボルトでベースに固定する。



5 ロッド棒受けにロッド棒(上下)をねじ込む。

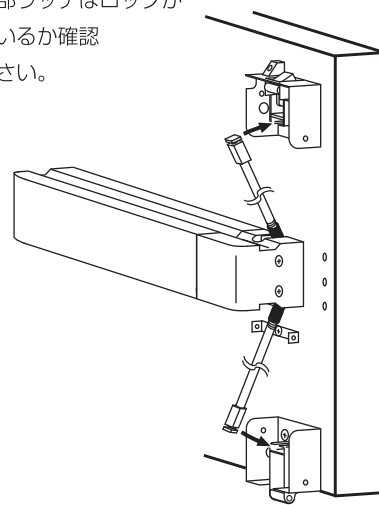


6 ロッド棒をやや戸先側に倒し機構カバーの切り込みにはめながら、機構カバー内側上下の突起をベースの差し込み穴に差し込み、ビス2本で固定する

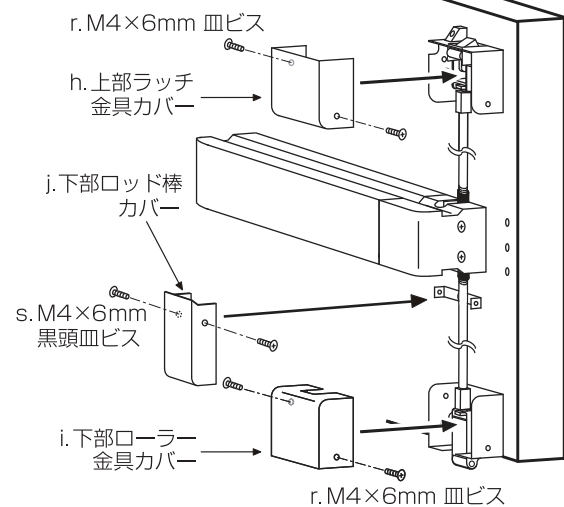


7 上下ロッド棒先端の金具を上部ラッチ金具、下部ローラー金具の切り込みにはめる。※プッシュバーを押し込んだ際、上部ラッチ、下部ローラーが引き込まれているか確認してください。

また、上部ラッチはロックがかかっているか確認してください。

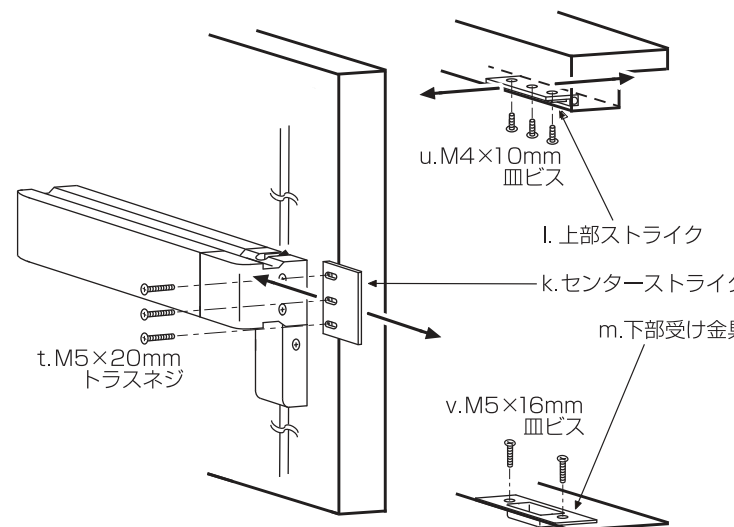


8 上部ラッチ金具カバー、下部ローラー金具カバー、下部ロッド棒カバーを取付ける。

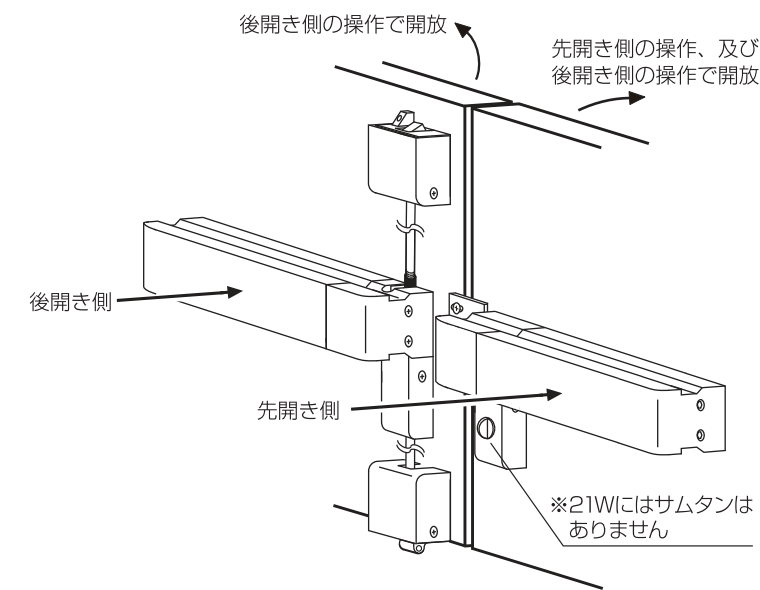


9 扉にセンターストライク、扉枠に上部ストライク、下部受け金具を取付ける。

扉がスムーズに開閉する様に上部ストライクの位置を前後に調整、センターストライクは先開き扉を開閉しながら取付位置を左右に調整する。



10 先開き側での動作確認、後開き側での動作確認(先開き側も開放します)をしてください。



※21Wにはサムタンはありません